

できることガイド in ICU

性別や身体に違和のある人のためのガイド Vol. 0.2

ICU Possibilities Guide

Gender Dysphoria and Campus Life Vol.02

2023.4.1-



発行：ジェンダー研究センター

Published by Center for Gender Studies

目次

- ・ P. 2—このガイドについて
- ・ P. 3—学籍簿の氏名変更・性別の取り扱い
【コラム】社会が変わるとい
う選択肢
- ・ P. 5—教務グループが発行する
証明書の性別記載に関して
申請書類等について
【コラム】卒業式のガウンについて
- ・ P. 7—体育実技、更衣室
- ・ P. 8—学生定期健康診断について
- ・ P. 9—留学
【コラム】交換留学での体験談
- ・ P. 10—就職相談
【コラム】LGBTに関する職場環境
アンケート
- ・ P. 11—学内行事：リトリートの宿泊
【コラム】寮について
- ・ P. 12—学内行事：ふわかフェ
- ・ P. 13—ICU授乳室
- ・ P. 14—だれでもトイレ（多目的トイレ）
- ・ P. 16—The R-Weeks Project/読書会
- ・ P. 17—ガイドに関するお問い合わせ先

Contents

- ・ P.2—About This Guide
- ・ P.3—Changing Name on the University Master Record
Treatment of Gender Information
【Column】 Changing Society Is Another Option!
- ・ P.5—Regarding Gender Information on Certificates/ Documents
Issued by the Educational Affairs Group
Other Documents
【Column】 Graduation Gowns
- ・ P.7—Physical Education Courses, Changing Rooms
- ・ P.8—Student Health Check-ups
- ・ P.9—Study Abroad /
【Column】 My Study Program Experience
- ・ P.10—Placement
【Column】 Survey on LGBT Issues in the Workplace
Environment
- ・ P.11—University Event: Retreat Lodging
【Column】 Dormitories
- ・ P.12—CGS Event: Fuwa Cafe
- ・ P.14—ICU Nursing Room
- ・ P.14—Gender Inclusive/Multipurpose Bathrooms
- ・ P.16—The R-Weeks Project/ Reading Club
- ・ P.17—Inquiries about this Guidebook

国際基督教大学人権侵害防止対策 基本方針

ICUは世界人権宣言を重んじる大学として人権侵害のない教育・研究・就労環境を整え、構成員が安心して過ごせるキャンパスを確保する責任があると考えています。ゆえに、性、人種、宗教、年齢、性的指向、障がいなどに基づく差別や、地位・立場を利用したあらゆるハラスメントは形態の如何に関わらず許されません。本学の構成員はみな献学の精神である国際性やキリスト教精神を十分理解し、快適なキャンパスをともに作っていくことが要請されます。

ICU Basic Policy for the Prevention of Human Rights Violations

As a university that values the International Declaration on Human Rights, ICU takes as its responsibility the securing of a safe campus for its community members to live and work, by providing an educational, research and working environment free from human rights violations. For this reason, no discrimination based on such things as sex, race, religion, age, sexual orientation or disability, and no sort of harassment or abuse of status or position will be permitted in any form for any reason. All members of the campus community are expected to fully understand the internationality and the Christian spirit that ICU stands for and work together to create a pleasant campus.

このガイドについて

このガイドは、ICU (International Christian University: 国際基督教大学) において周縁化されている学生が、よりよい学びの環境を得るためのサポートを目的として作られました。編集・発行はCGS (Center for Gender Studies: ジェンダー研究センター) がおこなっています。

このガイドの前身には、2012年から発行をはじめた「LGBT学生生活ガイド in ICU:トランスジェンダー・GID編」(*1)、2016年から発行していた「ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ Vol.1:できることガイド in ICU」(*2)があります。「できることガイド」というタイトルは、ICU学部生の提案によるものです。

今回はより制度的な交渉が必要となる性や身体に違和を持つ学生のニーズに特化して改題し、再編集しました。ガイドでは、これまでICU内で実際に対応されてきた事例をもとに、制度面でのサポート情報を集約しています。特にトランスジェンダーやノンバイナリーなど、性別や身体に違和をもつ学生への対応事例や、学生も使うことのできる授乳室の利用登録方法など、広く性別や身体に違和に抱わるトピックについて、大学生生活に役立つ情報を紹介しています。

ここに掲載されている情報は現状のICUが可能としてきた対応であり、一人ひとりの希望に沿ったものではなくとも、CGSでは学生の皆さんが過ごしやすき環境を作れるよう、働きかけを続けていき、ガイドの更新もおこなっていきます。学生のみなさんの声とともに、ICUでできることを、これからも増やしていきたいと思っています。

About This Guide

This guide was created to provide support to students marginalized at ICU (International Christian University) in order for them to obtain a better learning environment. CGS (Center for Gender Studies) is in charge of the editing and publication of this guide. It is a revised and reoriented version of the "LGBT in ICU Student Guidebook," which has been published since 2012(*1), and the "Gender, Sexuality, and Campus Life Vol.1: ICU Possibilities Guide" which has been published since 2016(*2). The current title "Possibility Guide" is based on a proposal by ICU undergraduates.

This guide is an updated version especially focusing on the needs of students who have gender and body dysphoria and need to negotiate with the University. The guide contains information about institutional support available here at ICU, based on how actual cases were handled in the past. It introduces information that may be useful for university life, especially for those who have gender and body dysphoria, and also such information as how to register for the student-accessible Nursing Room on campus.

The information listed in this guide reflects the measures that have been made possible at ICU, but may not fit each individual's needs or expectations. CGS will continue its work to create a more comfortable environment for students, and as such, we will periodically update this guide. We at CGS hope to keep expanding what is possible at ICU, reflecting the voices of students.

*1 LGBT, LGBT学生生活ガイド
LGBTは、レズビアン(Lesbian)、ゲイ(Gay)、バイセクシュアル(Bisexual)、トランスジェンダー(Transgender)の頭文字からなる、セクシュアル・マイノリティ(性的少数者)を総称する語として近年使われています。Q(Questioning, Queer)、A(Asexual)なども並べて表記される場合もあります。もちろん、性的マイノリティはL・G・B・Tの4カテゴリーのみに限定されるものではありませんし、ジェンダー・セクシュアリティに基づく困難は、マイノリティだけに限られるものではありません。

「LGBT学生生活ガイド: TG・GID編」というタイトルは、上述の限界点を踏まえつつも、「主題となる「トランスジェンダー」を明確に表現できる語を入れること」と「トランスジェンダー以外にもジェンダー・セクシュアリティを主題にした第二弾が予定されていることが予想できるタイトルにすること」を目的に決められたものです。

なおここで使用されている、GIDとは、旧来の医学的な診断名である性同一性障害 Gender Identity Disorderの頭文字をとったものです。近年では、「性別違和 Gender Dysphoria」による苦痛自体を軽減する脱病理化モデルへと移行しています。

*2 「ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ Vol.1:できることガイド in ICU」2016年度のガイドは、「ガイド出版の本来の意図である、「ジェンダー・セクシュアリティの観点からのキャンパスライフの検証」を主眼としたタイトルに変更すること」「ICUはLGBT学生を支援している」という、本意ではない評価から脱すること」を目的とし、ガイドの位置づけの変更・改題されたようです。

*1 LGBT, "LGBT in ICU Student Guidebook"
LGBT is an acronym formed by taking the first letters of Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender. In recent years, it has come into use as a general term to refer to sexual minorities. Occasionally, it is written with other letters, such as Q (Questioning, Queer) or A (Asexual, Ally). Of course, sexual minorities are not limited to the four categories of LGBT, nor are gender and sexuality-related difficulties limited only to minorities.

The title, "LGBT in ICU Student Guidebook: Transgender and GID Edition" was chosen based on the aforementioned limitations, but there were two major reasons for its choice: one was that we wanted to include the word "transgender," the main topic of the guide; the second was because we wanted a title that anticipated a second edition that treated other genders and sexualities besides transgender.

GID is an acronym for obsolete medical diagnosis of Gender Identity Disorder. In recent years, there has been a movement to stop pathologizing gender diversities by advocating the use of the word "gender dysphoria" or "gender incongruence" instead of GID.

*2 "Gender, Sexuality, and Campus Life Vol.1: ICU Possibilities Guide"
The previous guide was renamed in order to achieve two goals: 1) to reflect the chief aim of the guide, which is to verify information about campus life from a perspective of gender and sexuality; and 2) to cast off the unintended reputation that ICU was fully supporting LGBT students (even though it was not sufficient enough).

■学籍簿の氏名変更・性別の取り扱い

ICUでは、性別違和を持つ学生の学籍簿上の氏名・性別表記の変更が2003年から可能になっています(*1)。さらに、2021年度には、学生の性別を開示しない方針がより順守されるようになり、学籍簿から性別の項目は削除されました。また、学生の性別を記載する書類は健康診断や対外的に必要な書類を除き、ほとんど存在しなくなりました。

2021年度以降の仕組みでは、入学者選抜の出願時に自己申告で性別を申し出ます。そこでは、「男性、女性、指定なし」の中から選択できるようになっており、これは文部科学省をはじめとする統計データに使用する目的で集められています。一般の教職員が学生の性別情報を把握することはできません。また、入学手続きの書類の一つとして性別の項目がある住民記載事項証明を提出しますが、こちらはヘルスケアオフィスが健康診断に必要な性別を把握するためのみに共有されるものです。学生生活の中でみなさんの個別の性別情報が他人に公開される心配はありません。

また、学籍簿は入学時に学生自身が記入しますが、そこに性別を問う欄はなく、学籍簿に性別の記載はありません。

なお、事実関係を証明する公的書類の原本が用意できない氏名変更について、当初は人権課題として人権相談員が対応にあたっていました。2015年より通常の学生対応として学生サービス部長(d-sad@icu.ac.jp)が対応を担当することになりました。

こうした氏名変更の際には、学生サービス部長との個人面談が行われます。個人面談にあたっては、現段階では医師の診断書が必要になりますが、診断書は「診断中」という主旨のものやカウンセラーの所見等でも受理される可能性があります。

学籍簿上の氏名変更に関する相談、変更プロセスの詳細は、まずは学生サービス部長(d-sad@icu.ac.jp)にお問い合わせください。なお、学籍簿の氏名変更を希望しない場合でも、このガイドで後述される様々な個別対応を受けることは可能です。学生サービス部、または各担当部署までお問い合わせください。

学籍簿上の氏名記載変更プロセス(概略)(*2)

1. 学生サービス部長(d-sad@icu.ac.jp)に連絡をとり、個人面談の日程を決める。
2. 学生サービス部長と面談をし、要望を確認するとともに、氏名変更などの手続きが必要な重要項目、必要書類などが伝えられる。
3. 本人の申請を学生サービス部長を通じて大学幹部会に提出。
4. 学籍簿上の氏名変更を希望する場合、大学幹部会で対応の可否が検討され、大学としての対応を決定する。
5. 大学としての対応は、学生サービス部長から相談者に伝えられる。必要に応じて学生サービス部長は関係部署や関係者と打ち合わせを行う。関係部署や関係者への通知の範囲は、学生の要望に基づき行われる。
6. 所要期間は大学幹部会の時期にもよるが、申請から約2週間から1か月以上を目安に前もって準備が望ましい。

※本人確認について

在学中及び卒業後に大学が発行する各種証明書等は変更後の氏名、性別に基づくため、将来、就職、留学等によって必要となる戸籍謄(抄)本、住民票、パスポート等の記載内容との不一致が発生する可能性があります。こうした場合、大学が発行した各種証明書等の記載人物と同一人であることの証明を要求される可能性があるため注意が必要です。卒業後に学生が性別違和に伴う氏名変更をし、成績証明書などが必要な場合は、変更後の氏名で再発行することが可能になる見込みです(2023年3月現在)。

*1 学籍簿上の性別表記が変更可能となった経緯については、座談会「ICUにおけるジェンダー・セクシュアリティ対応 —トランスジェンダー学生対応の10年間とこれから」(CGS NewsLetter 017, 2014年)をご参照ください。
http://web.icu.ac.jp/cgs/2014/09/nl017_06.html

*2 人権相談窓口のウェブサイトには、人権相談、相談方法のコラムに「性別違和」の項目があり、相談対応の基本的な流れをPDFにて確認することができます。
https://www.icu.ac.jp/campuslife/docs/Gender_Identity_J.pdf

問い合わせ先
→学生サービス部学生グループ
Location: 本部棟125
Tel: 0422-33-3065
e-mail: d-sad@icu.ac.jp
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/sag/jp>

■Changing Name on the University Master Record and Treatment of Gender Information

Since 2003, it has been possible at ICU for a student who experiences gender dysphoria to change their name and/or gender on the University Master Record>(*1). Furthermore, since AY2021, ICU more strictly follows the rule of not disclosing information of a student's gender, and there are almost no documents, including the University Master Record, that indicate a student's gender. However, some documents do include information regarding a student's gender, such as documents used for health-checkups or those required by external institutions.

Under the system from AY2021, a self-reported gender survey is conducted at the time of application for the admissions application. Students are asked to choose gender from "Male, Female, or Not Specified". The data is used for the purpose of gathering statistical data, requested, for example, by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT). Faculty and Staff Members in general cannot access information about a student's gender. At the time of enrollment, students are required to submit a copy of Certificate of Residence, which is shared only with the Health Care Office for the purpose of ascertaining the gender required for health check-ups. There is no need to worry about your gender information being disclosed to others throughout your student life.

The University Master Record is completed by the students themselves at the time of enrollment, and there is no section that asks for your gender. Thus, there is no gender information on the University Master Record.

Regarding the change of name on the University Master Record, without having official documents that prove facts, it was initially treated as a human rights issue and handled by the Human Rights Committee, but since 2015, it is treated as a regular student issue and handled by the Director of the Student Affairs Group (d-sad@icu.ac.jp).

Changing names on the University Master Record requires an individual interview with the Director of Student Services. At present, for name changes on the University Master Record that are not accompanied by official certification, a medical certificate issued by a doctor is required, but there is a possibility that a certificate stating "diagnosis pending" or related documents such as the note of opinions of a counselor may also be accepted.

Please contact the Director of the Student Services Division (d-sad@icu.ac.jp) for details about the consultation/changing process of the University Master Record. Additionally, even if you do not request a change on the University Master Record, you can still receive the various kinds of individualized support detailed in this guide. For more information, please contact the Director of the Student Services Division or other divisions in charge.

The Process of Changing Name on the University Master Record (outline) (*2)

1. Contact Director of Student Services Division (d-sad@icu.ac.jp) to decide date for individual interview.
2. The Student Services Division Director will interview the student to confirm requests and explain necessary documents and important items.
3. The Student Services Division Director will present the necessary documents to the Senate, following requests from the student and ask that appropriate measures be taken.
4. The Senate will deliberate the feasibility of each request and decide on measures the university will take.
5. The Student Services Division Director will notify the student of the Senate's decision and consult with related offices and personnel when necessary for implementing the measures. As for notifications to related offices and personnel, student requests in limiting whom to notify will be followed.
6. The time frame varies depending on when the Senate is held, however, it is preferable to prepare about two weeks to more than one month in advance of application.

※ Identity Verification

As certificates issued by the University while at ICU or after graduation are based on the changed name, there may be a discrepancy with the information on the certificate of the family register, certificate of residence and passport (these are the documents that you might need in the future for placement or studying abroad). In such cases, please note that you may be asked to prove that you are the same person as the person on the certificates issued by the University. If a student needs certificates due to gender dysphoria after graduation, in prospect it will be possible that ICU issues them under their new name (as of March 2023).

*1 For more information on how changing the gender field on the Student Register became possible, please refer to the Round Table Discussion, "Transgender Students at ICU: The Past Decade and Beyond" (CGS NewsLetter 017, 2014)
http://web.icu.ac.jp/cgs_e/2014/09/nl017-06.html

*2 On the Human Rights Committee website, you can click on the item "Basic Process in Consultation and Measures for Students with Gender Identity Disorder" in the index to see a PDF flow chart of the consultation process.
https://www.icu.ac.jp/en/campuslife/docs/-Gender_Identity_E.pdf

Contact
→Student Affairs Group
/Student Services Division
Location: Administration Building,
Room 125
Tel: 0422-33-3065
e-mail: d-sad@icu.ac.jp
Website: <http://web.icu.ac.jp/sag/>

【コラム：卒業生からのメッセージ】

社会が変わるという選択肢
(CGS Newsletter 016掲載記事 全文: <http://bit.ly/1cuAomY>)

私の学籍簿の通称名と性別の記載変更が認められたのは、大学4年の冬でした。あと数カ月で卒業、しかし例えば短い期間でも、通称名で、希望性別である男性として、大学生活を送れたこと、卒業できたことは私にとってこの上ない喜びでした。また、進学した専門学校でも、男性としての入学許可があり、戸籍上の名の変更もスムーズに認められました。正直、社会や大学には全く期待してはいませんでした。自分の苦しみは単なるわがまま、そのわがままをどう我慢して生きるかばかり考えていました。しかし、社会が変わるという選択肢、社会は変えられるということを私は教わりました。

飯田亮瑠 (ID 04, 教養学部社会化学科)

【Column: Message from Alumni】

Changing Society is Another Option!

(Article printed in CGS Newsletter 016
Full text: http://web.icu.ac.jp/cgs_e/2013/10/nl016-08.html)

In the winter term of my fourth year, I was finally able to change the name and gender listed on my school records. I was to graduate in a few months, but the fact that I could use my preferred name and be my preferred gender (male) for even a small part of my university years was absolute bliss.

Frankly, I had not expected anything from society or the university. I had simply regarded my own pain and suffering as selfish, thinking only about how I could survive by suppressing these selfish desires. However, Professor Tanaka taught me to see another option: society can change, indeed, society can be changed.

IIDA Akiru (ID 04, Division of Social Science, CLA)

■ 教務グループが発行する証明書の性別記載に関して

教務グループが発行する証明書に性別は記載されません。

・教務グループが発行する証明書一覧:

- 成績証明書
- 在学証明書
- 在籍証明書
- 卒業・修了見込証明書
- 教員免許取得見込証明書
- 調査書 (大学院受験用)
- 卒業・修了証明書
- 過去在籍証明書

※尚、健康診断証明書 (Medical Certificate)はヘルスケアオフィスが発行。健康診断証明書 (Medical Certificate)に性別の記載はありません。

*2022年度4月の健康診断から、外部に提出する健康診断書状の性別記載がなくなりました。また受診の際、性別での診断時間の区切りもなくなりました。詳しくはp8へ

■ Regarding the information of gender in Certificates /Documents Issued by the Educational Affairs Group

Certificates/Documents issued by the Educational Affairs Group do not list the information of a student's gender.

List of Certificates/Documents Issued by the Educational Affairs Group:

- Transcript
- Certificate of Enrollment
- Certificate of Matriculation
- Certificate of Prospective Graduation
- Prospective Teacher Certificate
- Chosa-sho (Chosa-sho for Application for Graduate School Admissions)
- Certificate of Graduation
- Certificate of Past Enrollment

※ A Medical Certificate is issued by the Health Care Office. The Medical Certificate does not list gender information.

※ Since the Health Check-up conducted in April 2022, there has been no gender field listed on the health check-up certificate to be submitted outside of ICU. Also, there is no longer a time schedule for health check-ups divided by gender. For details, please refer to page 8~.

■ 申請書類等について

以下の書類には、例外的に性別記載がある場合があります。

- 健康診断を受診する際の受診表*
- 他の機関より要請され、提出する書類 (原則、学生本人が記入)

問い合わせ先(証明書全般)
→教務グループ
Location: 本部棟125
Tel: 0422-33-3054
https://ehandbook.icu.ac.jp/ホーム_japanese_jv

問い合わせ先(健康診断書)
→ICUヘルスケアオフィス
Location: アーツ・サイエンス館 149号室(1階)
Tel: 0422-33-3119 / 3120
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/hcoforstudents/>

■ Other Documents

In exceptional cases, a gender field may be listed on the following certificates:

- Medical Examination Form when having Health Check-up
- Documents requested by other institutions (*As a general rule, documents are to be filled by a student.)

Inquiries in Regards to Academic Certificates
→Educational Affairs Group
Location: Administration Building, Room 125
Tel: 0422-33-3054
https://ehandbook.icu.ac.jp/home_english

Inquiries in Regards to Medical Certificates
→ ICU Health Care Office
Location: Arts and Sciences Hall, Room 149 (1st Floor)
Tel: 0422-33-3119 / 3120
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/hcoforstudents/>

【コラム：卒業式のカウンについて】

2016年春季卒業式より、学部卒業生が着用するカウンが、男女共通で襟なしのものとなることになりました(従来は、女性は襟つき・男性は襟なし、修士・博士はジェンダー問わず襟なしでフード着用となっていました)。どなたもスムーズにキャップとカウン、フードを借りることができます。

【Graduation Gowns】

Since the spring 2016 graduation ceremony, the gowns that graduating students wear no longer have a collar, regardless of gender (until then, women wore collars and men did not, while masters and doctoral students wore hooded gowns with no collars). The process of borrowing a cap, gown, or hood should be a smooth one for all students.

■ 体育実技、更衣室

・体育

ICUの保健体育科(PE)では、2017年度からクラスの男女分けがなくなり、必修クラスも全て男女混合になりました。何らかの事情で、更衣室の利用に抵抗がある方は、事前に実技に適した服装を着用して頂くことも可能です。また、学生の身体的・精神的な条件に応じて、個別対応しながらその学生が体育活動に参加することを目的とする「Adapted Physical Education」も用意されています。なお、体育実技科目登録に際し、様々な理由により支援を必要とする学生に対しては、PE事務室(Pec-C2階)が窓口となり、保健体育科主任が面談のうえ個別対応しています。

・更衣

Pec-C(セントラルロッカー棟)には、1階の男女別の更衣室(シャワールームあり)のほか、2015年より、2階に性別を問わず個別に利用できる更衣室(シャワールームなし)が新しく常設されました。個別利用の更衣室は、利用の際には内側から鍵をかけることができ、登録なく自由に使うことができます。個別利用の更衣室内には、鍵つきのロッカーはありませんが、荷物は事務室や担当教員などで預かることができますので、PE事務室にご相談ください。また、Pec-A(新体育館)のプール内には多目的更衣室(シャワー、ロッカーあり)があり、プール使用時には開錠され使用できます。

その他、使用についてわからないこと等がある場合もPE事務室にご相談ください。

■ Physical Education Courses, Changing Rooms

Physical Education Courses,

Since AY2017, at ICU's Department of Health and Physical Education (PE), there is no class separated by gender, and all compulsory classes are mixed classes of men and women.

If you would not like to use a changing room for any reason, you can come to class in clothes suitable for the PE class and not use a changing room. Also, in response to the different physical/mental conditions of students, there is a course called "Adapted Physical Education" to allow students to participate in physical activity while responding to their individual needs. If you need any help for various reasons while registering for physical education courses at the Department of Health and Physical Education, the PE office (Pec-C 2nd Floor) will act as a service window, where the person in charge at ICU's Department of Health and Physical Education can respond to individual cases following an interview.

Changing Rooms

At Pec-C (Central Locker Building), there are separate changing rooms (including shower rooms) for men and women on the first floor. In 2015, a new, gender inclusive changing room (not including a shower room) was permanently established for individual use on the second floor. The changing room can be locked from the inside, and may be used freely without having to register. There is no locker with key inside the individual use changing room, but the PE office or faculty in charge can hold any possessions for you, so please consult the PE office or faculty in that case.

In the Pec-A (New PE Gymnasium), there is a multi-purpose changing room (with shower and lockers) and it is open when the swimming pool is used.

You can consult the office if you have any other questions about using the facility.

問い合わせ先
→保健体育科
Location: Pec-C(セントラルロッカー棟)内保健体育科事務室
Tel: 0422-33-3295
<https://sites.google.com/a/info.icu.ac.jp/pe/>

Contact
→Department of Health and Physical Education
Location: PE office in Pec-C (Central Locker Building)
Tel: 0422-33-3295
<https://sites.google.com/a/info.icu.ac.jp/pe/>

■ 学生定期健康診断について

学生定期健康診断は、2021年度から男女分けの受診がなくなり、性別に関係のないID別の受診システムに変わりました。ですが、医療上の必要から、みなさんに配布される受診票には性別情報が記載されています。また、ICUヘルスケアオフィスに申し出ることで、個別受診対応も可能です。当日では個別受診の用意ができません。そのため、必ず事前にお問い合わせください(*1)。

一年生・教職課程・介護等体験参加者は、胸部X線撮影があります。撮影のためのレントゲン車は、車内に入る際に男女に別れます。既に戸籍上の性別とは違う性別で生活されている方や、埋没されている方などは、こちらも事前にヘルスケアオフィスにご相談いただければ、健診開始前の時間帯に個別対応が可能です。

レントゲンの際、検査着の用意はないため、事前に指定の服装で受診することで更衣を省きスムーズな検査となります。そのため、なるべく指定の服装での受診をお願いします。もし更衣をする場合、更衣の部屋は男女に性別分けされています。個室を利用したい場合は事前に申し出て下さい。

問い合わせ先:ICUヘルスケアオフィス
Location: アーツ・サイエンス館 149号室(1階)
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/hcoforstudents/>

■ Student Health Check-ups

Since AY2021, the annual student health check-up uses a system according to student ID (which is unrelated to student gender), and health check-ups are not divided by women or men. However, gender information is written on the medical examination form for medical reasons. A private health check-up is possible if a student makes a request to the ICU Health Care Office. Students are advised to make requests in advance, as the ICU Health Care Office is unable to provide private exams on the same day as requested (*1).

First-year students, students who are on a teacher training course, or students who participate in nursing/care experience need to take X-ray photographs. When entering the X-ray car for the X-ray photograph, students are divided by male or female. For students already living with a gender different from a family register or those who are blending, individual service is available during the time before the start of health check-ups if students contact the ICU Health Care Office beforehand.

As there are no gowns for the check-ups available when taking X-ray photographs, you can avoid changing clothes by going there in clothes specified by the Health Care Office. If you need to change clothes, changing rooms are separated by men and women. If you would like to use a private changing room, please contact the ICU Health Care Office beforehand.

Contact: ICU Health Care Office
Location: Room 149 (1st floor), Arts and Sciences Hall
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/hcoforstudents/>

*1 教職員対象の健康診断は、2014年度より、女性枠・男性枠に加え、ジェンダーを問わず受診できる自由枠が開設されています。

*1 From AY 2014, health examinations for faculty and staff include a gender-neutral time slot, in addition to women's and men's time slots.

■ 留学

・国際交流室

国際交流室では、各学生が留学先で必要とする生活環境や学習支援体制を協定校に確認するサポートをしています。協定校によって受入れ状況は異なりますが、トランスジェンダーの留学経験者もいます。最近では、特に欧米の協定校における理解や支援体制の整備がすすみ、学生が支援が必要な場合にどこにアクセスすればいいかが明確になっていることや、あらかじめ十分な配慮も多いようです。もし、留学を希望されていて、留学に関する支援を国際交流室に希望する場合は、来室のうえ相談してください。

問い合わせ先: 国際交流室
Location: 本部棟125
Office Hours: 月曜-金曜 10:30-12:00、13:00-16:00
<https://subsites.icu.ac.jp/iee/>

■ Study Abroad

International Office

At the International Office, we support each student by requesting partner universities to provide us with necessary information on available living environments and educational support. Although the situation varies among each partner university, there are transgender students who have studied abroad. Recently, there is an increase in understanding and support systems especially at partner universities in Europe and America, and it is often clear where to contact when students need support, and sufficient care is taken in advance. If anyone wishes to receive support from the International Office, please come to our office and consult with us.

Contact: International Office
Location: Administration Building 125
Office Hours: Mon-Fri 9:30-12:00, 13:00-16:30
<http://www.icu.ac.jp/en/academics/global/ieep.html>

【コラム：卒業生からのメッセージ】

○交換留学での体験談

私は2012年9月から2013年6月までカリフォルニア大学アーバイン校(UCI)に交換留学していました。数理・計量的手法を利用して性的マイノリティに関する研究を行うことに関心があったため、留学先では社会学と女性学の授業を履修しました。UCIのジェンダー・セクシュアリティと学生生活に関する情報はLGBTリソースセンターのサイトにまとめて載っており、便利だったのを覚えています。その中でLGBTQA学生向けの寮があることを知り、最終的にその寮で9ヶ月間、ジェンダー・セクシュアリティに関する排除を経験することなく過ごせました。自分が性的マイノリティだからという理由で留学をあきらめず、海外で様々な経験をしてほしいと思います。

平森大規 (ID13、社会学メジャー・数学マイナー)

【Column: Message from Alumni】

○My Study Abroad Experience

I participated in an exchange program at the University of California, Irvine, from September 2012 until June 2013. I was interested in performing research on sexual minorities by using mathematical/quantitative methods, so I took courses on sociology and women's studies at my host institution. Information on gender, sexuality, and student life at UCI was compiled and posted on the LGBT Resource Center's website, so I remember it being very convenient. While there, I learned they had a dorm that was aimed at LGBTQA students, so I ended up spending nine months there, without experiencing any kind of exclusion based on gender or sexuality. I want more people to cultivate a variety of experiences abroad, and not give up because they are a sexual minority.

Daiki Hiramori
(ID13, Sociology major, Mathematics minor)

■ 就職相談

- ・就職相談グループは、就職活動支援の3つの大きな柱
(1)進路選択のための主体的な行動を可能とする情報提供
(2)就職ガイダンスや各種セミナーの開催
(3)就職活動に関するさまざまな相談の対応

に関し、すべて一様に同条件にて対応しています。固有のニーズがある場合は、学生個々人の置かれた状況や方向性を把握した上で、固有の情報収集、対応策、就活の進め方などの相談に応じています。また、職員は学外のLGBTに関する勉強会等にも参加しています。就職・就業に関して不安なことがある場合は、まずはご相談ください。

問い合わせ先: 就職相談グループ
Location: ダイアログハウス 1F
Office Hours: 月曜-金曜 9:30-12:00、13:00-16:30
<http://subsites.icu.ac.jp/placement/>

■ Placement Counseling

The Placement Office responds to the three main pillars of job hunting support uniformly and on equal terms:

- (1) providing information for the student to take independent action in job hunting;
- (2) holding placement guidance and various seminars; and
- (3) responding to various questions/consultations about job hunting.

If a student has certain needs, we try to understand their individual situation and direction, and respond with personalized information-gathering, plans of action, and how to proceed with job hunting. Also, the staff participates in LGBT study groups outside of ICU. Please contact us with any concerns you might have about job placement or employment.

Contact: Placement Office
Location: 1F, Dialogue House
Office Hours: Mon-Fri 9:30-12:00, 13:00-16:30
<http://subsite.icu.ac.jp/placement/index.html>

【LGBTに関する職場環境アンケート】

CGSは、特定非営利活動法人「虹色ダイバーシティ」との共同研究として、2013年度から2016年度にかけて、「LGBTに関する職場環境アンケート」を実施・分析しました。

この調査は、LGBT等の性的マイノリティが働きやすい職場づくりを推進すべく、日本のデータを積み上げる目的で行われています。調査の結果はCGS Online、および虹色ダイバーシティのウェブサイトで見ることができます。

○虹色ダイバーシティ調査結果Web: <https://nijiiversity.jp/aboutus/research/niji-voice/>

【Survey on LGBT Issues in the Work Environment】

CGS worked alongside NPO Nijiiversity to conduct and analyze the "Survey on LGBT Issues in the Work Environment" from AY2013 to AY2016. This survey is being conducted to compile data on Japan in order to promote a better working environment for sexual minorities and LGBT individuals. Survey results can be viewed on CGS Online or the Nijiiversity Diversity website.

○Web (Nijiiversity): <https://nijiiversity.jp/aboutus/research/niji-voice/>

■ 学内行事

・リトリートの宿泊

新入生リトリートは以前は宿泊を伴ったイベントでしたが、2023年度から学内での宿泊を伴わないイベントとなりました。2022年度までは、女性フロアと男性フロアに分けられたうえで、相部屋で宿泊することが基準となっていました。

もし大学行事で宿泊が生じた際、性別違和や身体の状態に応じて、宿泊するフロアや部屋に関して相談をすることが可能です。詳しくは、学生サービス部までお問い合わせください。

問い合わせ先: 学生グループ
Location: 本部棟125
Tel: 0422-33-3065
e-mail: sa-office@icu.ac.jp
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/sag/jp>

■ University Event

Retreat

Retreat used to be an overnight event, however, from AY2023 it will be an on-campus event without an overnight stay. Until AY2022, the lodgings during the annual New Student Retreat were divided into female and male floors. Students also slept in shared rooms (two students to a room).

In case the University holds an overnight event in the future, for students with gender dysphoria or students with certain physical conditions, it is possible to discuss the room or floor placement. Please contact the Student Affairs Group for more details.

Contact: Student Affairs Group
Location: Administration Building 125
Tel: 0422-33-30645
e-mail: sa-office@icu.ac.jp
<https://sites.google.com/icu.ac.jp/sag/eng>

【寮について】

2017年4月に開設された縦寮の6階と7階には性別を問わないフロア(ダイバーシティ・フロア)が設置されています。「自身のジェンダー・セクシュアリティ」と「大学寮側のオフター」のミスマッチから入居できなかった学生の入寮可能性を増やすことも目的にあり、トランス・ノンバイナリー学生への配慮が含まれています。しかしこのフロアはもちろん、あらゆる学生に対しても、理由を問わず、門戸は開かれています。また、「教育寮としての大学寮」において、「互いの多様性を認め、尊重し合える寮/寮生活」の在り方を、いま一度考え直す契機となる。このフロアは、ジェンダー・セクシュアリティを問わず、全てのICU構成員に再考を促すものでもあると考えられるでしょう。一部報道では、「ICU LGBT配慮の学生寮 性別不問のフロア初設置」として報じられましたが、トランスジェンダー・ノンバイナリーのためだけに作られるフロアではないことは、重ねて強調したい点です。
関連コラム原文: <http://bit.ly/1512dorm>

【Dormitories】

The 6th and 7th floors of ICU's new dormitory, Momi House, opened in April 2017, allow students of any gender to move in. These floors are called "diversity floors". One of the goals is "to increase students' chances of entering a dorm for those who experienced a mismatch between 'their gender/sexuality' and the 'university dorm offered' to them." In this way, ICU is trying to better accommodate transgender students and nonbinary students. Of course, however, these floors are also open to any student. Additionally, these floors serve as an opportunity for the entire ICU community—regardless of gender or sexuality—to rethink what it means for "a university dorm to be an educational dorm," and how exactly "a dormitory/dorm life where diversity is recognized and students respect one another" should be." Certain media outlets reported that "ICU is building gender-neutral floors in dormitories to accommodate LGBT students;" however, it must be emphasized that these floors are for everyone, and not solely for transgender students and nonbinary students.

Related Full text (Japanese only): <http://bit.ly/1512dorm>

■ 学内行事

・ふわカフェ(*1)

「同性が好きかもしれない」
「性別にかかわらず人を好きになる」
「自分は恋愛とか興味がない」
「割り当てられた性別に違和感がある」
「性別に従った生き方を強いられたくない」
「大学や社会の制度に不満がある」

これらには当てはまらないけど、気になること、話してみたいことがある。そんなジェンダーやセクシュアリティのこと、みんなでふわっとお話してみませんか？
参加費無料、予約も不要です。お菓子や飲み物を用意して、みなさんの参加をお待ちしています。

問い合わせ先: ジェンダー研究センター
*詳細は巻末掲載

■ University Event

Fuwa Cafe (*1)

"I might be attracted to people of the same gender,"
"I might be attracted to people regardless of their gender,"
"I have no interest in romance,"
"I'm not comfortable with my assigned gender or the body."
"I do not want to be forced to follow gender norms."
"I am not satisfied with the system at ICU or in society."

You may have something similar on your mind that you want to talk about. If so, why not talk about it and other gender and sexuality-related issues in a casual setting? Participation is free at the Fuwa Cafe, and no reservation is required. We are looking forward to your participation with beverages and snacks at the ready!
your participation with beverages and snacks at the ready.

Contact: Center for Gender Studies (CGS)
*Contact details at the end of the guide

*1 ふわかフェでは、さまざまなジェンダー・セクシュアリティを持った人々が話しやすい場をつくるように、グランドルールを設けています。2023年4月現在の主要ルールは以下の通りです。

1. お互いを呼ぶときは本人が呼ばれた名前か、「表示名(苗字)+さん」を使います。
2. ジェンダー、セクシュアリティ、国籍やエスニシティ、障害の有無などについて、名前や見た目、自分が受けた印象をもとに、相手について決めつけたり、否定したり、自分の立場を前提にした発言をしたりしないようにしましょう。
3. 差別的な言動を意図的に繰り返した場合は、今後の参加を拒否する場合があります。
4. 参加には、性別・性自認・性指向・国籍・学歴・階級・障害の有無などは不問です。
5. 話したことはここだけにとどめましょう。本人の許可なく他の場所で話したり、インターネットで公開しないでください。許可のない撮影や録音も禁止です。
6. 他人のジェンダー/セクシュアリティが何かを聞くのはやめましょう。自分の経験を語るのは歓迎します。
7. 順番を決めて一人一回ずつ話します(会や参加人数によって変わります)。話す分量の調整が難しい人は、5分を目安にしてください。話したくない人は、パスできます。話には音声・カメラ・チャット、どれを使ってもいいし、使わなくても大丈夫です。話したくない内容も無理に話さなくて大丈夫です。
8. セクシュアルな話題や、身体への暴力、言葉による暴力、性暴力について話す場合、事前に参加者に知らせてください。参加者のトラウマのフラッシュバックや、アセクシュアルの人たちに被害を与える可能性があります。

*1 At Fuwa Cafe, we implement ground rules in order to create a space where people with different genders and sexualities can share their stories/experiences more comfortably. As of April 2023, the rules are as follows:

1. We use the preferred name with San (gender neutral title) and gender neutral pronouns when we address other participants. You can also ask us to use a specific pronoun for yourself.
2. Don't assume/judge/negate other participants' background based on their names, appearance and expression regarding gender, sexuality, nationality, ethnicity, disability, class and any other status. Do not make a statement solely based on your presuppositions.
3. Any kind of abuse is strictly prohibited. If you repeat prohibited activities deliberately, we may ask you to leave the room and ban you from joining all meetings.
4. Anyone—regardless of sex, gender, sexual orientation, nationality, educational background, class or disability—is welcome to join the group as long as they are dedicated to our policy.
5. Anything discussed in the room stays in the room. Do not share it on the internet, either. No recording is allowed.
6. Do not ask anyone about their gender and sexuality, though you are welcome to share stories from your own experiences if you want.
7. Every participant can talk for 5 minutes (it depends on the situation) in order. You can skip your turn and you do not have to talk. To talk, you can use any device (microphone, video or chat) for communication. When a meeting is held online, it is up to you whether to turn on your camera and microphone.
8. Please notify everyone before you talk about sexual topics, physical, verbal and sexual violence, which can be a trigger for participant flashback and harm asexual people.

■ 授乳室

乳幼児を持つ学生、院生、職員、教員(非常勤を含む)の便宜のため、本館に授乳室が2012年より設置されています。授乳や搾乳、おむつ替えができます。

設置場所 本館1階教室(登録者にのみ告知されます)

使用対象者 本学学生、院生、職員、教員(非常勤を含む)で乳幼児を持ち、使用登録をした方

使用時間 本館の開館時間

使用方法

1) 保安グループにて使用登録をし、授乳室の合鍵の貸与を受ける。

2) より詳しい利用方法や支援が必要な場合、CGS(cgs@icu.ac.jp)に連絡をする。

3) 利用にあたっては「ICU授乳室利用ルール」(*1)を遵守する。

問い合わせ先:学生グループ

Location: 本部棟125

Tel: 0422-33-3065

e-mail: sa-office@icu.ac.jp

Website: <https://sites.google.com/icu.ac.jp/sag/jp>

■ ICU Nursing Room

In order to accommodate undergraduate and graduate students, office staff, and faculty (including part-time lecturers) with small children, the university implemented a nursing room within Honkan in 2012. The room can be used for breastfeeding, pumping, and changing diapers.

Location: Honkan 1st Floor (only registered persons are notified of the location)

Eligibility: Current undergraduate or graduate students, office staff, and faculty (including part-time lecturers) who have small children and who have registered to use the facility.

Hours: Same as Honkan open hours.

Directions for Use:

1) Register with the Security Group to use the room, borrow a key to the Nursing Room.

2) If you need more information about the use of the ICU Nursing Room or support, contact CGS (cgs@icu.ac.jp).

3) Follow the "ICU Nursing Room Rules of Use"(*1) when using the facility.

Contact: General and Juridical Person Affairs Division,

Security Group

Location: Administration Building 116

Tel: 0422-33-3110

*1 総務・法人部が制作した、使用にあたってのルールです。合鍵の貸与時にコピーをもらうことができます。

*1 The Rules of Use were created by the General and Juridical Person Affairs Division. You can request a copy of the rules when borrowing a spare key.

■ だれでもトイレ (多目的トイレ)

現在学内の(本館以外の)トイレのほとんどは、女性トイレ/男性トイレに分かれています。大きなスペースの「だれでもトイレ(多目的トイレ)」が設置された建物もあります。障害者の方、お子さんを連れの方、性別を問わないトイレが必要な方など自由に利用できます。

建物によっては、女性トイレ/男性トイレの中に広めの個室が用意されている場合もあります。このマップでは、性別を問わずにご利用頂けるトイレの所在地のみ、ご紹介しています。

■ だれでもトイレ (多目的トイレ) 設置場所

Location of the Gender Inclusive/Multipurpose Toilets

1. 本館1階、2階、3階(中央): オールジェンダートイレ+多目的トイレ

本館 1・2階(東側)、男女別トイレ+多目的トイレ

1. Honkan (University Hall) 1st, 2nd, 3rd Floors (Central location) *All Gender Toilets with Multipurpose Toilet
Honkan (University Hall) 1st and 2nd Floors (East side): Binary Gendered Toilets with Multipurpose Toilet

2. オスマー図書館 1階(男女トイレの間)

2. Othmer Library 1st Floor (between the women's and men's toilets)

3. ERB-II 1階中央

3. ERB-II 1st Floor Central Area

4. PEセントラルロッカー棟 1階

A体育館 1階トイレ横

4. PE Central Locker Building 1st Floor

Physical Education Center A (next to the toilet on 1st floor)

5. 教会 1階(南側)

5. ICU Chapel 1st Floor (South side)

6. ダイアログハウス食堂 1階(東階段となり)

*オムツ交換台、オストメイト対応設備も備わっています

6. Dialogue House Cafeteria 1st Floor (near the East staircase)

* This bathroom is also equipped with a diaper changing table and a toilet for ostomates

7. 本部棟 1階中央(保安室横)

*オストメイト対応設備も備わっています

7. Administration Building 1st Floor Central Area (next to the Security Office)

* This bathroom is also equipped with a toilet for ostomates

8. アラムナイハウス 1階(給湯室横)

8. Alumni House 1st Floor (next to the kitchen)

9. グローバルハウス 1階(102前、寮生のみ利用可能)

桜寮 1・2・3階(キッチンラウンジ側、寮生のみ利用可能)

銀杏寮 1・2・3階(キッチンラウンジ側、寮生のみ利用可能)

樺寮 1・2・3階(キッチンラウンジ側、寮生のみ利用可能)

樅寮 1・2・3・4・5・6・7階(寮生のみ利用可能)

楓寮 2・3・4・5階(寮生のみ利用可能)

9. Global House 1st Floor (in front of Room 102, only for dormitory students)

Oak House 1st, 2nd and 3rd Floors (near the kitchen lounge, only for dormitory students)

Ginkgo House 1st, 2nd and 3rd Floors (near the kitchen lounge, only for dormitory students)

Zelkova House 1st, 2nd and 3rd Floors (near the kitchen lounge, only for dormitory students)

Momi House 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th and 7th Floors (only for dormitory students)

Maple House 2nd, 3rd, 4th and 5th Floors (only for dormitory students)

10. 高校W棟 3階(エレベーター横)

高校体育館 1階(男女トイレの間)

高校S棟 1階(保健室前)

10. High School W Building 3rd Floor (near the elevator)

High School Gymnasium 1st Floor (between the women's and men's toilets)

High School S Wing 1st floor (in front of school healthcare room)

11. D館東棟 1階男女トイレ横(宗務部の前)

11. Diffendorfer Memorial Hall East Wing 1st floor (next to the women's and men's toilet)
(in front of ICU Church Office)

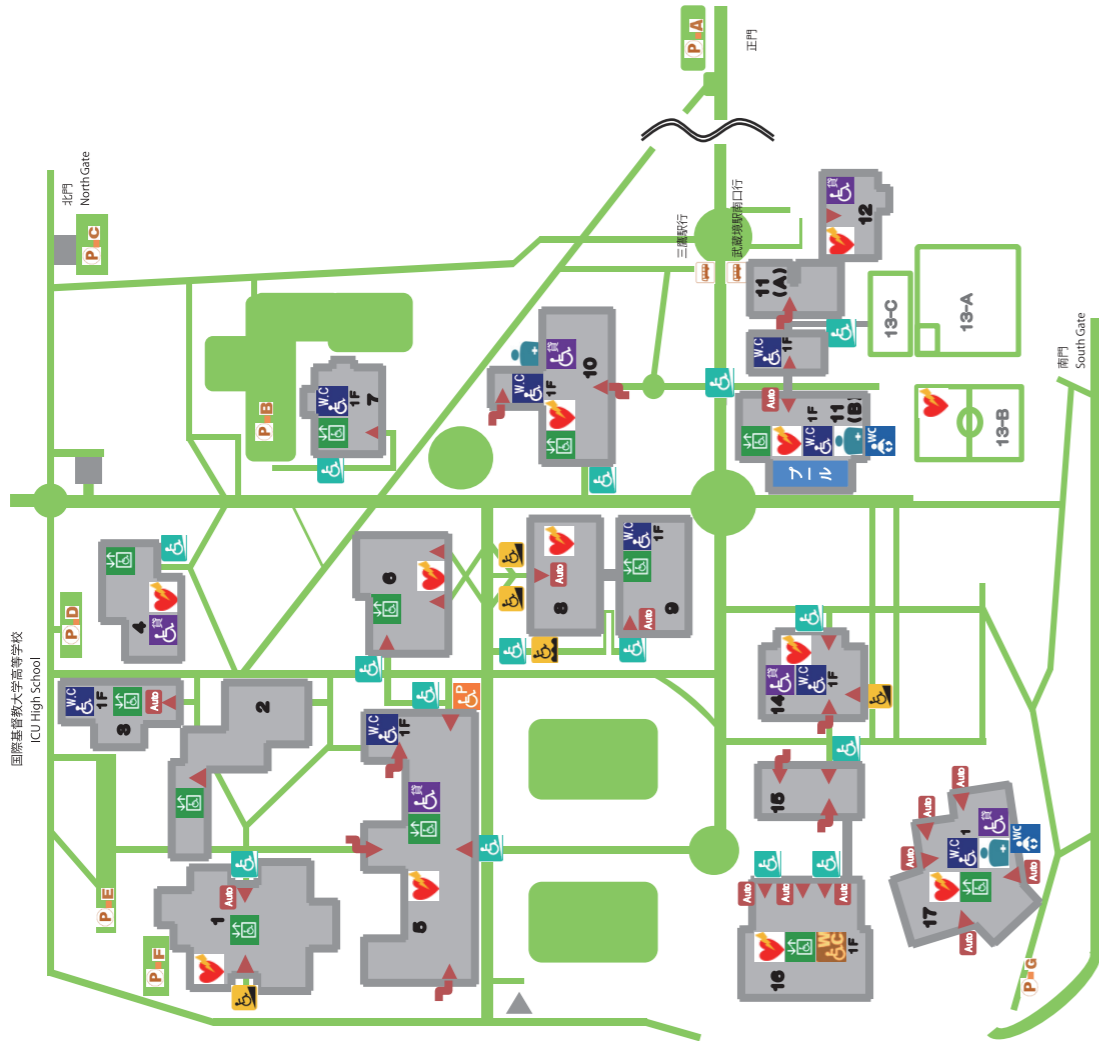
■ Gender Inclusive/ Multipurpose Bathrooms

At present, most bathrooms on campus are separated into female and male toilets. However, some buildings are equipped with a larger gender inclusive/multipurpose bathroom. Handicapped persons, persons accompanied by children or infants, and those who require a gender inclusive bathroom may use them freely.

Though they are not shown in the map, depending on the building, some women's/men's bathrooms have a larger, private stall inside. This map only presents the location of bathrooms that may be used by anyone, regardless of gender.

バリアフリーマップ
Accessibility Map
https://office.icu.ac.jp/ctl/upload/docs/Accessibility_Map_201904.pdf

問い合わせ先: 管財グループ
Location: 本部棟208F
Tel: 0422-33-3031
Contact: Facilities Management Group
Location: Administration Building 208F
Tel: 0422-33-3031



国際基督教大学 バリアフリーマップ

施設		Building
1	理学院 Science Hall	
2	総合学習センター Center	
3	第1教育研究棟 Education and Research Building I	
4	博物館 清浄八幡記念館 ICU Hachinohe Mitsuda Memorial Museum	
5	大学本館 University Hall	
6	教育研究棟 Education and Research Building	
7	アラムナイハウス Alumni House	
8	図書館 Library	
9	ミッドレット・トップ・オスマー図書館 Midred, Topp, Othmer Library	
10	本館棟 Administration Building	
11	体育館A/B・室内プール・セントラルロッカー Physical Education, Recreational Locker Building	
12	スポーツクラブハウス Sports Club House	
13	グラウンド A Ground B フィールド C テニスコート Tennis Court	
14	大学礼拝堂 University Chapel	
15	ディフェンダーホール Defender Memorial Hall (East Wing)	
16	ディフェンダーホール Defender Memorial Hall (West Wing)	
17	東の塔記念ダイアログハウス・大学本館 Aoyama Togan Memorial Dialogue House / Dining Hall	

設備		Equipment
	エレベーター (バリアフリー対応) Elevator	
	スロープ Slope	
	多目的トイレ (性別問わず利用可能) Unisex/Multipurpose Toilet	
	多目的トイレ (女性トイレ・男性トイレ内にそれぞれ設置) Unisex/Multipurpose Toilet (In female/male restrooms)	
	オストメイト対応トイレ Toilet for Oshonoma	
	オストメイト対応トイレ Toilet for Oshonoma	
	車椅子用駐車場 Accessible Parking	
	AED	
	車椅子設置場所 Wheelchair	
	※ 自動ドア Automatic Doors	
	出入口 Entrance	
	段差あり Step Slope	
	急こう配なスロープ Steep Slope	
	路面注意 Rough Road	
	その他 Others	
	バス停 Bus Stop	
	駐輪場 Bicycle Parking	

ディフェンダーホール東翼
記念館は、2021年に改
修され、多目的トイレ
エレベーター(郵便局側
からの入り口付近)追加
の自動ドア(学食側中央
の自動ドア入口周辺・芝
生の庭側チャペル付近)
が存在します。

Defender Memorial
Hall (East Wing) was
renovated and now
installs a multipurpose
bathroom, the elevator
(near the entrance from
the side of the post
office) and slopes (1. at
the side of the cafeteria
near the central
automatic entrance and
2. at the side of the
lawn area near the
Chapel).

■ The R-Weeks Project

ジェンダー・セクシュアリティを中心に、キャンパスで感じた様々な問題に対して、声を上げられる環境作りを目指すプロジェクト。CGSが呼びかけ団体ですが、学生の皆さんと一緒に作り上げていきたいと考えています。毎年6月第1~2週をイベント週間「R-Weeks」と位置づけ、ジェンダー・セクシュアリティに関する講演会・ワークショップやパネル展、同窓会「Rainbow Reunion」を開催しています。

■ The R-Weeks Project

The R-Week project aims to create an environment on campus where students can raise their voices on a variety of issues, especially issues related to gender and sexuality. CGS is the driving organization behind the project, but we hope to build it together with students. The first two weeks of every June are set as event weeks, called "R-Weeks," in which a variety of lectures and workshops on gender and sexuality, panel exhibitions, and an alumni party called "Rainbow Reunion" are held.

* R-Weeksのロゴは、性の多様性・プライドを示す「Rainbow」だけでなく、「Race」「Red Ribbon」「Relation」「Rearing」など、さまざまな言葉から構成されています。

*The R-Weeks not only stands for "Rainbow," which represents pride/diversity, but also "Race," "Red Ribbon," "Relation," and "Rearing."

■ 読書会

CGSではジェンダー・セクシュアリティに関する読書会を開催しています。グラウンドルールを守っていただければ、どなたでも参加いただけます。学外からの参加も可能です。CGSは読書会を開催されたい学生に読書会の宣伝を手伝ったり、場所をお貸しすることもできます。詳細はCGSにお問い合わせください。

■ Reading Club

CGS holds a reading club on texts related to gender and sexuality studies. Everyone is welcome as long as they follow the ground rule. People who are not ICU students can also join the meeting. If students like to hold meetings of a reading club, CGS can help students advertise the reading club or they can use the CGS as a meeting place. Contact CGS for details.

■ ガイドに関するお問い合わせ先：ジェンダー研究センターについて

本ガイドに関するご相談、不明な点などは、ジェンダー研究センター（Center for Gender Studies: CGS）にお問い合わせください。

CGSには、専門カウンセラーは常駐していないため、カウンセリングや診断等には行っていませんが、学生生活で感じたちょっとした違和感や心配なことなど、スタッフが可能な範囲でお聴きすることができます。『自分が我慢すれば済むし、こんなこと相談できないよな』というようなちょっとしたことでもかまいません。必要に応じて 学生生活をサポートしたり 情報の提供や学内外の専門機関・部署におつなぎすることもできます。

また、CGSのコミュニケーションスペースは、たくさんの方にご利用いただいております。ご相談以外でもお茶や図書の利用もできますので、授業の合間やランチタイムなど、お気軽にご利用ください。

国際基督教大学ジェンダー研究センター (CGS)
Location: ERB-1 301 Open Hours: 月曜-金曜
12:00-16:00
Tel: 0422-33-3448
e-mail: cgs@icu.ac.jp (代表アドレス)
http://subsite.icu.ac.jp/cgs/
Twitter ID: icu_cgs
Facebook Page: icu.cgs (国際基督教大学ジェンダー研究センター)
Instagram: icu_cgs

■ Questions or Comments on this Guidebook

Questions, concerns, or comments regarding this guidebook should be directed to the Center for Gender Studies (CGS).

As the CGS does not have any professional counselors, we do not provide counseling services or examinations. If you have any problems or worries related to gender and sexuality in your student life, however, our staff will do their best to listen. We are willing to listen to even the smallest issues, even ones that you might feel are not worth talking to someone about. Depending on your needs, we can also provide support in terms of university life, share information, or connect you to specialized institutions or divisions on and off campus.

In addition, CGS's communication space is used by a large number of students. The space can be used for having tea, utilizing the library, or asking for advice. Please feel free to drop by in between classes or during lunchtime.

Center Gender for Studies (CGS) at International
Christian University
Location: ERB-1 301
Open Hours: Mon-Fri 12:00-16:00
Tel: 0422-33-3448
e-mail: cgs@icu.ac.jp *This is the main email address.
http://subsite.icu.ac.jp/cgs/
Twitter ID: icu_cgs Facebook Page: icu.cgs
Instagram: icu_cgs



■ クレジット
2023年度版改訂責任者: 葛原千景 (CGS助手)
2023年度版改訂協力: 加美山紗里、坂本奈々美
英語訳: 浜崎史菜、葛原千景
英語ブループリント: Beverley Curran
デザイン: 葛原千景

■ Credits
Editor in chief and Writer for the AY2023 revised version: Chikage Kuzuhara (CGS Research Assistant)
Cooperation by Students for the AY2023 revised version: Sari Kamiyama, Nanami Sakamoto
English translation for the AY2023 revised version: Fumina Hamasaki, Chikage Kuzuhara,
English Proofreader: Beverley Curran
Design: Chikage Kuzuhara